

# SEKISUI つっぱり式窓枠ものほし **腰窓用** TM-K1W 取扱説明書

このたびは、セキスイつっぱり式窓枠ものほしをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては、

**注意** 事項をお守りいただき、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。この「取扱説明書」は、大切に保管してください。

Lot No.

## 部品表 \* 部品の名称と数量をまずご確認ください。

部品名	数量	部品名	数量
①支柱一左 「竿受け(左)」 「収納用フック」	1	④圧着板	4
②支柱一右 「収納用フック」 「竿受け(右)」	1	⑤化粧ネジ	2
③竿 「フック付キャップ」	1		

## 組立てかた

### 注意

- パイプの端面などで手や足などをケガしないように注意して組立ててください。(端面に手などを触れないでください。)
- 化粧ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご確認ください。
- 組立てる際には、手袋を着用してください。

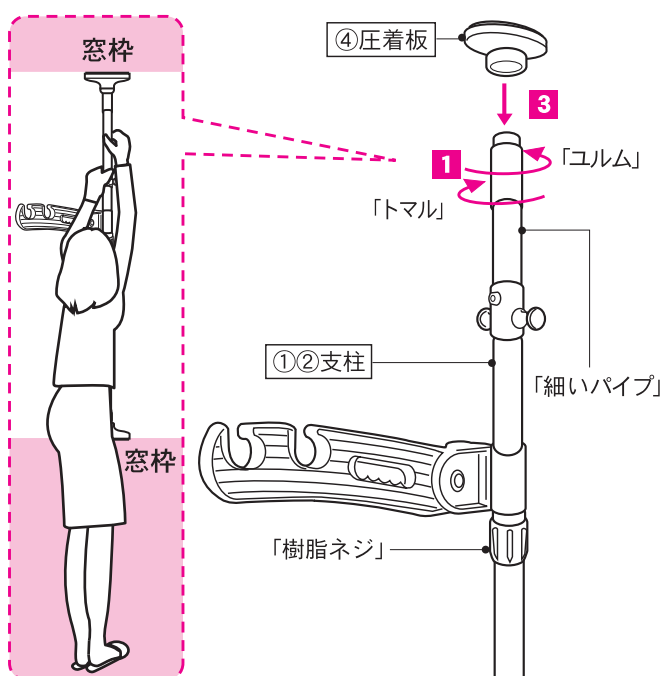
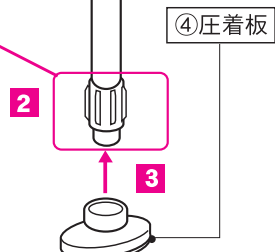
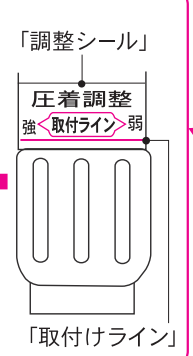
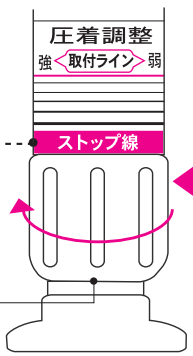
- ①②支柱の「細いパイプ」を「トマル」の方向にまわして仮止めします。  
(注)「細いパイプ」の滑り落下により指をはさむ恐れがありますのでご注意ください。

- ①②支柱の「圧着調整ネジ」をまわし「圧着調整ネジ」の端を「調整シール」の「取付けライン」にあわせませす。

- 次に、④圧着板を支柱の両端に奥まで差しこみます。

- ※圧着調整は、ストップ線までにしてください。ストップ線をこえた時は最初から取付け直ししてください。

「圧着調整ネジ」



## 取付け上の注意

- 窓枠の高さが取付け範囲の90~150cmであるか、また窓枠設置面の奥行きが8cm以上あるかを確認してください。
- 支柱は窓枠にバネで圧着取付けしますので、取付ける窓枠面がしっかりしているか確認してからご使用ください。
- 支柱は必ず垂直になるように取付けてください。
- 火のそばや高温になる場所には取付けしないでください。
- 和室の天井は、破損したり、変形して止まらないことがありますので、取付けしないでください。
- 設置・取付けは、お二人でしていただくとおこなえます。

## 取付けかた \* 支柱を片側ずつ取付けます。

- 仮止めしている①②支柱の「細いパイプ」を「ユルム」の方向にまわしてゆるめてから、「細いパイプ」を窓枠の上側までしっかり伸ばし、「細いパイプ」を「トマル」の方向にまわして、しっかりと固定します。  
この時、「細いパイプ」が下側へ滑って落下しない様、しっかり支えてください。  
※支柱が倒れない程度に仮固定されているか確認してください。
- 「支柱」にねじれ・傾きがないことを確認し、⑤化粧ネジで①②支柱の「細いパイプ」を確実に固定します。  
※ネジ止めは少しかための設計ですので強くまわし、確実にネジ止めしてください。
- このままでは取付け強度が不十分ですので①②支柱の「パイプ」が回転しないように片手で「太いパイプ」を持って片手で「圧着調整ネジ」を「強」の方向にまわし、バネの力で窓枠の(上側)と(下側)にしっかりと固定します。  
(※注) 取付け強度が弱いと倒れる場合がありますので十分にご確認ください。  
(※注) 圧着調整は、調整シールのストップ線までにしてください。ストップ線をこえた時は、最初から取付け直ししてください。
- 支柱の取付け強度が十分か、「支柱」が前後・左右に傾いていないか確認し、竿受けが(左)(右)の支柱で同じ高さか確認してから、しっかりと「樹脂ネジ」で固定してください。
- ③竿の「フック付キャップ」を持って左にまわしロックを解除してから適当な長さに引き出し、右にまわして固定します。
- ③竿を「竿受け」にセットし、完了です。

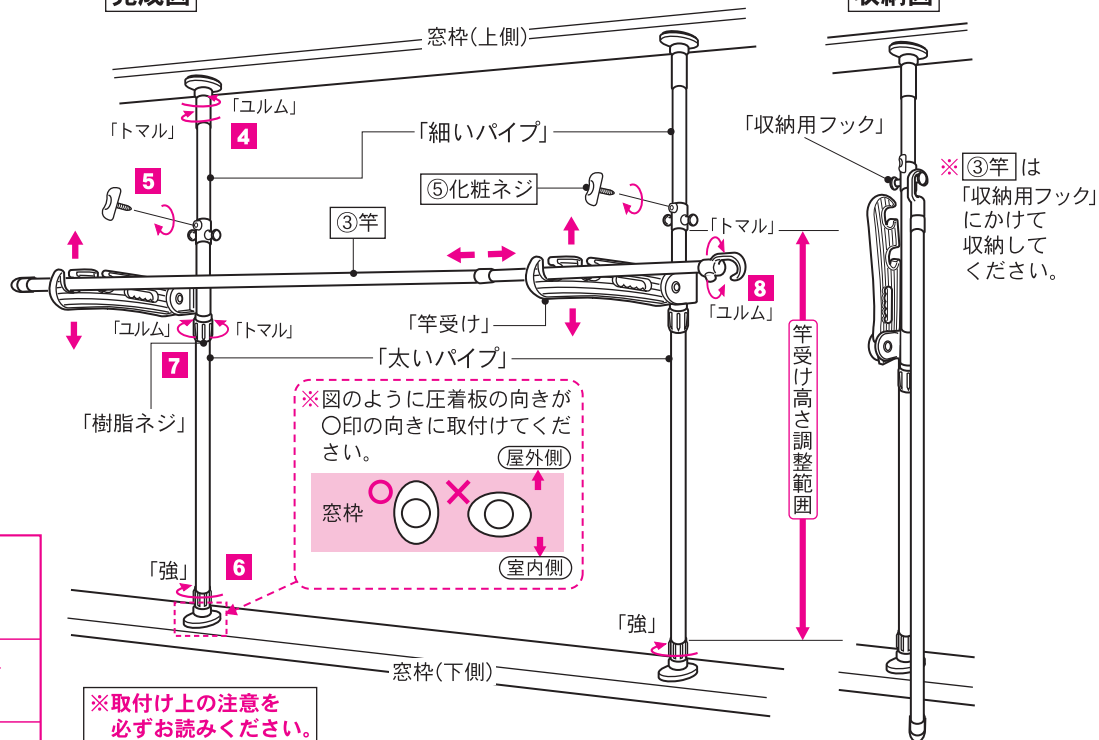
## ご使用に際してのお願い

- (注) 竿をかけて左右の竿受けの高さが違うと片側へ竿がずれる恐れがありますので、竿受けの高さが同じか確認してからご使用ください。

## 竿の使用・収納時の注意

- 細いパイプをトマルの方向にまわし、必ず固定してご使用ください。
- パイプの伸縮部で指をはさまないようにご注意ください。

## 完成図



※取付け上の注意を必ずお読みください。

- 本製品は天井と床に圧着固定しますので、プラスチック製の床や天井の場合、材質によっては、圧着面についてのゴムの内容物の析出や移行により、変色や変質を起こす場合がありますので、取付け2~3日後に取付け面を確認してください。変色や変質がみられる場合は、あて板をして圧着固定してください。尚、取り外した後に、天井と床の材質によっては、変色や跡形が残る場合がありますのでご了承ください。

- 長期間の使用により、成型品にひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用にならないでください。また、パイプの樹脂が劣化し、パイプが割れたりした場合は、大変危険ですので、直ちにご使用を中止してください。

- 竿のかわりにものほしロープを使用しますと倒れる場合がありますので使用しないでください。

- 竿や洗濯物の落下にご注意ください。

- かけられる重さは、全体で5kgまでです。1か所に集中せず全体にバランスよくかけてください。〔耐荷重は測定値で、保証値ではありません。〕また、取付高さ・天井・床の状況・取付け方によって低くなる場所がありますのでご注意ください。

## 注意

- 使用前に必ず完成図通りに組立てられているか確認し、各部を点検してからご使用ください。ご使用前・ご使用中に異常に気づかれた場合は、ご使用にならないで下記「お客さま相談室」までお問い合わせください。

- 本製品は、洗濯物用のものほし台ですので、他の用途にはご使用にならないでください。

## 屋外使用禁止

- 製品にぶらさがったり、引っ張ったり、乗ったりしないでください。落下や転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります。(特にお子さまにご注意ください。)

- ストーブなど火気のそばでは使用しないでください。

- 万一に備え、貴重品や壊れやすい物・危険物は掛けたり、そばに置かないでください。(特にお子さまをそばで寝かしたりしないでください。)

- 洗濯物はよく脱水して竿に干してください。カーテンを閉めてお使いの場合、濡れた洗濯物がカーテンに当たりカビを発生させる場合がありますのでご注意ください。

- 急激に物をかけますと破損や転倒の原因となりますのでご注意ください。特に、ほす際に衝撃や体重のかかりやすいふとんなどはほさないでください。

- 使用しないときは、必ず竿を収納してください。

- 取付け2~3日後に、しっかりと取付けられているか確認し、弱い時は、圧着調整ネジを「強」の方向に回して取付け強度をアップしてください。尚、取付け強度はゆるみがないか定期的にご確認ください。

品質表示 本体……樹脂コーティングスチールパイプ / 竿……樹脂コーティングスチールパイプ / 成型品……PP樹脂・ABS樹脂・EVA樹脂 / ネジ・バネ類……スチール(メッキ)

## お問い合わせ先

製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

「お客さま相談室」0120-808032

(土、日、祝日は休日ですのでお問い合わせは平日(9:00~12:00・13:00~17:00)にお願い致します。)

積水樹脂商事株式会社

インターネット・ホームページ・アドレスナンバー  
https://www.sekisuijushi.co.jp/sj-shouji/ (主要取扱製品:生活事業内)  
MADE IN CHINA

## 【ご注意】

- 製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。